

「令和7年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート (No.14)」

■ 研修時期・研修先

時期：令和7年10月3日（1日）

研修先：花巻市葡萄が丘農業研究所（花巻市）

■ 研修生について

・東京都在住のSさん。将来、県内での就農を考えており、農業への考え方ややりがい、就農を目指すうえで今できることについて知りたい、とチャレンジコースにお申込みいただきました。

・花巻市在住のTさん。今年3月に神奈川県から移住。花巻市内での新規就農を希望しておりチャレンジコースにお申込みいただきました。

■ 研修先の概要

農業生産に関する試験研究等を行い、農業者の生産技術の向上と所得の増大を図り、生活の安定に役立てるため設立。現在は「人を育てる」ことに重きをおき、またその原資となる実証研究（ぶどう栽培をする者に寄り添い、いかにぶどう栽培を楽に、費用を抑えて行えるか）を担う技術支援を行っている。現在20種類のぶどうを栽培している。

■ 研修の内容

1年の流れや生産・収入についての座学及びぶどう（ワイン用）の収穫作業を行なった。



■ 研修の感想

・Sさんは「接ぎ木すればいろいろな品種のぶどうが栽培できることや、肥料はあまり必要なくやりすぎると逆にダメになることを知った。」

・Tさんは「いろいろ話をさせてもらって貴重な時間だった。作業してみてこれからも農業に携わっていききたいと思った。」



■ 今後の予定

・Sさんは「1年の流れや収入について聞くことが出来て勉強になったが、まだふわっとした感じなので、色々と就農に向けて考えていきたい。」

・Tさんは「雇用就農か兼業農家か、これからも情報を収集して家族とも相談しながら考えていきたい。」

